

# 「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

**事業名** 消防団の魅力発進・加入促進事業

**自治体名** 岡山県倉敷市

**消防団名** 倉敷市消防団

## 1 事業の目的

消防団員数の減少及び団員の平均年齢上昇のため、地域防災力の低下が懸念されている。このような状況を踏まえ、消防団にこれまで関心の低かった若年層をターゲットに、本市消防団の魅力を広く発信し、消防団の認知度向上及び加入促進を目的とする。

## 2 事業内容

・若年層が消防団に興味・関心を持つように、市内のスポーツチームと連携したポスター・チラシを作成し、市内各地へ配布した。

・本市消防団が企画、出演、作成した「倉敷市消防団PR動画」を、市内の大型ショッピングモールのデジタルサイネージ、JR倉敷駅前大型ビジョン及び市内ケーブルテレビで2か月間放映し、本市消防団の魅力を多くの市民に発信した。

・若年層の意見、特に「学生から見た消防団の姿」、「学生の考えるこれからの消防団のあり方」、「どうすれば学生が消防団で活躍できるか」などを聴取するために、市内の大学生との意見交換会を実施した。

## 3 事業成果

・スポーツチームと連携したポスターを作成することで、これまで消防団や防災に関りが少なかった市民、特に若年層に対して効果的な広報ができた。

・参加した学生から、「もっと早く学生消防団活動認証制度を知っていれば入団していた。」という意見が多く出た。また、「1年生の時に知っていれば、入団していた。」という声もあったので、大学1年生や高校3年生を対象に制度を周知することが効果的であると感じた。また、「学生の考えるこれからの消防団の在り方」について、団員から学生に質問する場面もあったが、そもそも消防団について知らないという学生が多かったため、まずは消防団の現状をしっかりとPRし、消防団の認知度向上に努める必要があると感じた。

・多くの人が見ることができる場所で、倉敷市消防団の広報を実施したことにより、「倉敷市消防団」という言葉を目にした市民が増えたことで、消防団の認知度は一定率向上したと考えており、今後消防団員の加入促進が期待できる。

## 4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値
チラシ配布	枚	2,000	6,442
ポスター配布	枚	200	429
学生との意見交換会	回数	4	1
デジタルサイネージ、ケーブルテレビ放映	か月	2	2

